

プロクリア ワンデー（マルチフォーカル）

（ソフトコンタクトレンズ）

再使用禁止

【警告】

1. コンタクトレンズ（以下、レンズ）の装用により、角膜潰瘍、角膜炎（感染性角膜炎を含む）、角膜浸潤、角膜びらん等の角膜上皮障害、角膜浮腫、結膜炎（巨大乳頭結膜炎を含む）、虹彩炎、角膜血管新生等が発生する可能性及び角膜内皮細胞の減少を早める可能性があります。
レンズの装用による眼障害の中には、治療せずに放置すると失明につながるものがあります。
2. 上記のような障害の発生を防ぐために次のことを守ってください。
 - (1) 装用時間を正しく守ること
装用時間には個人差があります。眼科医から指示された装用時間を守ってください。
 - (2) 使用期間を守ること
本レンズは1日で新しいレンズと交換する使い捨てレンズです。
 - (3) 取扱い方法を守り正しく使用すること
レンズの取扱い方法を誤ると眼障害につながる場合があります。レンズは清潔に保ち、正しい取扱い方法を守ってください。
 - (4) 定期検査を受けること
自覚症状がなく調子よく装用していても目やレンズにキズがついたり、眼障害が進行していることがあります。異常がなくても眼科医に指示された定期検査を受けてください。
 - (5) 異常を感じたら直ちに眼科を受診すること
レンズ装用前に目ヤニや充血がないか、またレンズをつけた後も異物感等がないか確認し、異常を感じたら眼科を受診してください。
 - (6) 破損等の不具合があるレンズは絶対に使用しないこと
レンズ装用前にレンズに破損等の不具合がないか確認し、不具合が認められたレンズは装用しないでください。装用中にレンズの破損等の不具合により症状が発生し改善しない場合、眼科を受診してください。

【禁忌・禁止】

1. 適用対象（患者）：次の人は使用できません。
前眼部の急性及び亜急性炎症、眼感染症、ぶどう膜炎、角膜知覚低下、レンズ装用に問題となる程度のドライアイ及び涙器疾患、眼瞼異常、レンズ装用に影響を与える程度のアレルギー疾患、常時、乾燥した生活環境にいる人、粉塵、薬品等が目に入りやすい生活環境にいる人、医師の指示に従うことが出来ない人、レンズを適切に使用できない人、定期検査を受けられない人、レンズ装用に必要な衛生管理を行えない人
2. 使用方法
・レンズは一度目からはずしたら再使用せず廃棄してください。
・自分のレンズを他人に渡したり他人のレンズを使用しないでください。

【形状・構造及び原理等】

1. レンズの組成

ソフトコンタクトレンズ分類：グループII
構成モノマー：2-ヒドロキシエチルメタクリレート、メタクリロイルオキシエチルフォスフォルコリン

含水率：60%
酸素透過係数： $20.5 \times 10^{-11} (\text{cm}^2/\text{sec}) \cdot (\text{mLO}_2/(\text{mL} \times \text{mmHg}))$
着色剤：アントラキノン系着色剤

2. 保存液

保存液の主成分：塩化ナトリウム、緩衝剤（ホウ酸系又はリン酸系）

3. 原理

コンタクトレンズに付加された頂点屈折力により視力を補正する。

【使用目的又は効果】

視力補正

【使用方法等】

終日装用
1日使い捨て

【使用方法等に関連する使用上の注意】

1. レンズの着脱

- (1) レンズを取扱う前に
・目やレンズにキズをつけないように爪はいつも短く切ってなめらかにしてください。
・レンズに触れる前には、手を石鹸でよく洗い、水道水でよくすすいでください。
- (2) プリスターパックの開け方
プリスターパックをしっかり持ち、アルミシールの端を手指が滑らないように、しっかりとつまみアルミシールを丁寧にはがしてください。
・開封時にアルミシールで手指を切らないように注意してください。
・アルミシールをはがすときに保存液が飛び出すことがあるので注意してください。
- (3) プリスターパックからの取り出し方
レンズをキズつけないように指の腹でそっと取り出します。
・レンズがアルミシールの裏側やプリスターパックに付着している場合があります。その場合は、レンズをキズつけないように注意して取り出してください。
- (4) レンズチェック

装用前にレンズの左右、表裏を確認してください。

- ・レンズには、左右、表裏があります。入れ違えると、異物感、見えにくいなどの症状の原因になります。

(5) レンズのつけ方

- 1) レンズの凹面を上にして、利き手の人差し指の先端にのせ、同じ手の中指で下まぶたを下げ、もう一方の手の人差し指で上まぶたを持ち上げ目を大きく開けてください。
・まつ毛の生え際を押さえると目を大きく開けることができます。
- 2) 鏡を見ながらレンズをゆっくり目に近づけ、角膜（黒目）にそっとのせてください。
・レンズがはずれる場合がありますので、レンズが角膜にのるまでは両目をしっかり開けておいてください。

注意：目をキズつける場合がありますので指先や爪が直接目に触れないようにしてください。目にレンズを強く押しつけないでください。

- 3) レンズが正しく角膜の上ののったことを鏡で確認し、まぶたを押さえている指をそっと離し、ゆっくりとまぶたきをしてください。
・レンズと角膜の間に気泡が入る場合がありますが、ゆっくりとまぶたきをすると気泡は抜けます。

注意：まぶたを押さえている指を急に離したり、強く目を閉じるとレンズがはずれることがあります。

(6) レンズのはずし方

- 1) 鏡を見てレンズが角膜にのっていることを確認します。少しあごを引き上目づかいで鏡を見てください。
- 2) 利き手の中指で下まぶたを引き上げてください。
- 3) 利き手の人差し指と親指でレンズの下方を軽くつまんではずしてください。

注意：レンズが目張りついていると感じた場合は、レンズを無理にはずさず以下の方法に従ってください。無理にはずそうすると目をキズつけたり、レンズが破損することがあります。

- ・何回か強いまぶたきをする、あるいは人工涙液を点眼し、張りつきを感じなくなったらはずしてください。

2. 装着スケジュール

- (1) 本レンズは終日装着、1日使い捨てレンズです。レンズは起きている間に装着し寝る前にはずして、必ず廃棄してください。
- (2) 標準的な装着スケジュール（コンタクトレンズを初めて装着する場合）

装着日数	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目以降
装着時間	6時間	8時間	10時間	12時間	14時間	終日装着

- (3) 装着を中断した場合
 - ・1週間未満の場合は、初日から終日装着が可能です。
 - ・1週間以上中断した場合は、はじめて装着する場合と同じように上記の表を参考に開始してください。
 - ・1ヵ月以上中断した場合は、眼科医の診察を受けてから装着を開始してください。

3. 定期検査

レンズを快適かつ安全に装着するために、定期検査を必ず受けてください。
定期検査は、レンズ装着開始から1週間後、1ヵ月後、3ヵ月後、以降3ヵ月毎に、又は眼科医の指示に従って受けてください。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- (1) レンズを使用する前に添付文書をよく読み、わからないことは眼科医に確認してください。添付文書は必要なときに読めるように保管してください。
- (2) アレルギー疾患を有する場合は、有害事象が発生する可能性が高まりますので眼科医に相談してください。

2. 不具合・有害事象

- (1) 不具合
レンズに次の不具合が発生することがあります。
破れ、変色、変形、キズ、汚れ、異物付着
- (2) 有害事象
レンズの装着により次の有害事象が発生することがあります。
角膜炎、角膜腫瘍、角膜穿孔、角膜浸潤、角膜びらん、角膜炎、角膜上皮ステイニング等の角膜上皮障害、角膜浮腫、角膜血管新生、結膜炎、結膜下出血、虹彩炎、麦粒腫、マイボーム腺炎、霰粒腫、調節性眼精疲労、ドライアイ、角膜内皮細胞の減少

<装着時の症状と対処方法>

- ・レンズに慣れるまでは、以下のような症状が見られることがあります。慣れるに従って解消されます。しかし、このような症状が長く続いたり、症状が強い場合は眼科を受診してください。
軽い異物感、軽い充血、視力不安定、涙が多く出る、目のかゆみ、光がにじんで見える
- ・レンズに慣れてからも下表に示すような症状が見られることがあります。下記の対処方法で改善しない場合は、装着を中止して眼科を受診してください。

症状	対処方法
異物感、痛み、かゆみ、くもり、目ヤニが多く出る、充血	・新しいレンズと交換する。 ・装着時間を短くする。
視力不安定、見えにくい、目の疲れ	・新しいレンズと交換する。 ・装着時間を短くする。
乾燥感	・まばたきの回数を増やす。 ・人工涙液を点眼する。

3. 妊婦、産婦、授乳婦及び小児等への適用

- ・妊産婦や経口避妊薬を服用している場合はレンズの装着状態が変化することがありますので眼科医に相談してください。
- ・小児にレンズを使用させる場合は保護者の指導監督のもとに使用させてください。

4. その他の注意

- ・マルチフォーカルレンズの注意
 - ・マルチフォーカルレンズは1枚のレンズ中に遠用から近用までの度数があり、それらを通る光は同時に網膜上に映し出されます。そのうち明瞭な映像を無意識のうちに選んで見ますが、ときに像のボケやだぶりを感じたりすることがあります。
 - ・見え方に慣れるまで一般的な単焦点のレンズより時間がかかる場合があります。
 - ・明るいところと暗いところでは見え方が異なることがあります。
- ・レンズ紛失時及び装着中止時の対応として予備レンズ、眼鏡を携帯してください。
- ・化粧はレンズをつけてから行ってください。化粧落としはレンズをはずしてから行ってください。
- ・化粧品等がレンズにつかないようにしてください。
- ・人工涙液は防腐剤を含まないものを使用してください。それ以外の点眼薬は眼科医の指示を受け使用してください。
- ・入浴、水泳の際はレンズをはずしてください。
- ・レンズに強い力を加えたり、折り曲げたり、爪を立てないでください。

- ・レンズ装着中に目をこすらないでください。
- ・レンズに慣れるまでは車の運転や機械操作は行わないでください。
- ・レンズを装着してテレビやコンピューター、携帯電話の画面を長時間見続けると、目が乾くことがあるため意識してまばたきをしてください。
- ・レンズ乾燥の原因となるため空調や扇風機等の風を目に長時間当たらないでください。
- ・眼障害のために装着を中断した場合は、眼科医の指示に従い再装着の許可が出てから装着してください。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

直射日光及び凍結を避けて室温で保管してください。

2. 使用期限

レンズの使用期限はレンズの外箱及びブリストアパックに表示されています。表示された使用期限を過ぎたものは使用しないでください。

※ EXPが使用期限を示します。

例：※ EXP 2019/03又は2019-03-31

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

【製造販売元】

クーパービジョン・ジャパン株式会社

TEL 03-5449-6511

【製造元】

クーパービジョン インク/米国

CooperVision, Inc./U.S.A.

クーパービジョン マニュファクチャリング リミテッド/英国

CooperVision Manufacturing Limited/UK

<症状に関するお問い合わせ>

レンズ装着にともなう目の症状等については、処方された眼科・クリニックにご相談ください。

<製品に関するお問い合わせ・ご相談>

レンズの品質には万全を期しておりますが、万一レンズに破損やその他の不具合があった場合は、決して使用せず、下記フリーコールまでご相談ください。

☎0120-132-410 [月～金] 9:00～17:00 (祝日は休み)
www.coopervision.jp